

4月のできごと

緑あふれるまちを目指して



▲花の苗を見比べる来場者
▲バラの無料配布

第89回緑と花の百科展

4月10日 中央公園

草花などの販売や園芸の講習会などを通じ、まちが緑で彩られることを目指して、春と秋の年2回開催されています。

当日は朝早くから多くの人が訪れ、市民の花「バラ」の無料配布には長蛇の列ができました。また、即売会では来場者が花の苗や鉢植えをじっくりと見比べたり、販売者のアドバイスを聞いたりして花の苗などを購入していました。

このほか、花木オークションや寄せ植え実演会なども行われ、会場は大いに盛り上がりました。

市内初の公立「認定こども園」が誕生

松野こども園落成式

4月23日 松野こども園

松野地区の富士川第二幼稚園と松千代保育園の機能を統合し、公立としては市内初となる「幼保連携型認定こども園」が開園しました。落成式は真新しい園舎の中で行われ、関係者の挨拶のほか、年長児によるお礼の言葉が述べられました。また、アトラクションでは園児が元気いっぱい歌声を披露しました。

園内には子育て支援センターが併設されており、教育・保育の場だけではなく、子育て親子の交流の場としての活用も期待されます。



▲園舎の外観
年長児による歌の披露▶

富士山へ帰るかぐや姫伝説を展示

富士山かぐや姫ミュージアム落成記念式典

4月29日 市立博物館

世界で唯一、富士山へ帰るかぐや姫伝説に焦点を当てた博物館として、市立博物館がリニューアルオープンしました。

式典では、富士木遣愛好会による木遣りや、富士市少年少女合唱団による、ミュージアムのテーマソング「富士の女神のかぐや姫」の合唱が初披露されました。

式典終了後には一般公開が行われ、開館を心待ちにしていた大勢の市民が来場。生まれ変わったミュージアムを、ゆつくりと観賞していました。



▲展示を見学する来場者
テーマソングの初披露▶